

夏期学級活動報告用紙

報告者氏名 大本 太郎 電話

行事名称 第四十四回〇〇本苑大本少年夏期学級

主催青年部名 〇〇本苑青年部

期 間 (平成19年 7月 15日 9時 ～ 平成 19年 7月 16日 15時)

場 所 大本〇〇本苑、〇〇市〇〇キャンプ場

参加者	少年 (幼児含む)	係員(少年・幼児、本部講師以外の参加者全て)
	12人	21人
	内訳(少年 10人、幼児 2人)	内訳(青年 10人、青松会ほか 11人)

参加費 少年 3,000 円、係員無料 / 記念写真 (有・無) ○で囲む

活動報告本文 別紙の記入例を参照し、文語体でご記入ください

〇〇本苑では、7月15、16日の両日、〇〇本苑と〇〇市〇〇キャンプ場を会場に「第44回〇〇本苑大本少年夏期学級」を開催し、少年12人、青年10人、青松会ほか11人が参加した。

15日午前9時より、開催奉告祭と開講式を行った。その後、10時30分より〇〇〇〇大本青年部副部長による講話「大本の教え」を聴講。午後より、〇〇キャンプ場へ移動し、少年たちの手でテントの設営を行った後、川遊びを行い、アマゴ掴みに挑戦した。

夕食は食材準備・火起こし・ご飯炊きの3班に別れ、全てのご馳走を少年で作らせた。夜間は午後7時よりキャンプファイヤーを行い、歌やダンス、また少年たちのスタンプで大いに盛り上がった。その後、班別ミーティングを行い就寝。

16日、朝拝・朝食・清掃の後、〇〇〇〇青年部員による講話「エスペラントを学ぼう」を聴講。午前10時より行ったミニ運動会では親子2人3脚などを行い、気持ちよく汗を流した。

昼食後、本苑へ移動し、感想文を書いた後、午後3時より閉講式。少年たちは来年の再会を約束して解散した。

※この報告書は夏期学級終了後すみやかに下記までお送りください。また合わせて集合写真と参加者の感想文(コピー)で良いものを1人分ご送付くださいませ。